

事業者向け
放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	?、空白	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・恒常的に定数が満足された状態で活動しているわけではないので何とも言えない。 ・個室やコーナースペースが設けてあり個人に応じた支援ができるようになっている。しかし、全体としては狭い。 ・個別部屋が必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・実利用者数に対して職員の配置は充足されてると思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	0	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ跡を改修したが、トイレ等、手すりやバリアフリー化が必要な設備は配慮した。 ・いくつものコーナーを設け、遊びにはいりやすいようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善以前のスタンダード業務の模索段階にある。 ・今後、このような形で進んでいくものと考えている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・文章によるアンケートの実施はないが、口頭あるいは連絡帳による保護者意向を確認し改善に努めている。 ・今後、このような形で進んでいくものと考えている。 ・H31年2月実施予定。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価実績はないがホームページで情報を公開している。 ・今後、このような形で進んでいくものと考えている。 ・H31年3月実施予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による外部評価の導入が課題。 ・今後、このような形で進んでいくものと考えている。 ・外部研修の機会を設けている。また、専門キャリアを積んだ職員からのOJTもあり。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・パート職員への研修が課題。 ・今後、このような形で進んでいくものと考えている。 	
適切な	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントツールはあるが子どもを対象としたものではないので改善が必要。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントツールはあるが子どもを対象としたものではないので改善が必要。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・固定化しないためにもチームで立案していればよい。 ・チームとして、一緒に意見交換する場面は業務統制上難しい。 ・活動のプログラムについては、職員の見解を取り入れながら立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・固定化しないためにもチームで立案していればよい。 ・親御さんの意見も参考にしている。 ・マンネリ化してきたように感じる。 ・曜日ごとに、色々な活動にチャレンジ、参加できるよう支援提供している。

は 支 援 の 提 供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、それぞれのその日の必要を満足すべく課題を設定して支援している。 ・個別に、毎日課題を考えて共通理解して支援に入っているが、少々煩雑に感じるときがある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、個別活動と集団活動の組み合わせだが、集団に馴染まない児童等には無理強いしない。 ・子どもの状況、保護者のニーズを十分に把握して作成している。 ・集団活動に参加できない利用者の対応が課題。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童受入前に支援内容等について打ち合わせている。そのねらいや目的が共有されれば更に有意義な活動になると思われる。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援後は振り返り、職員間で課題を共有し、次回の支援に繋げている。 ・担当職員、それぞれに支援の振り返りを発言し、他職員の考えも聞く。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記録はなされているが、検証、改善につながっているか疑問である。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に保護者とのコミュニケーションを通してニーズは把握している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインが周知されていない。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・主に自発管が参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所と当該学校との連携は密で必要な情報交換をしている。児童個人に関わる引継ぎもなされている。 ・主に下校時、担任と連絡調整している。適宜、電話連絡、会議などを行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れなし。 ・事例はまだないが、当然、必要である。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れなし。 ・受け入れ前に情報交換している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・放デイ利用希望者の情報収集等を通して、連携を強化。 ・事例はまだないが、当然、引き継がれるものと考えている。 ・実績なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の相談支援事業所とは綿密な連携と情報共有がある。 ・支援困難なケースについて相談した。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のない子どもとともに活動する機会は必要と考える。 ・児童公園などを活用し地域の子どもたちと接する機会を設けた。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会の要望により放デイを立ち上げた経緯あり。 ・参加していない。 	

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時、及び連絡帳により放デイでの様子や課題を伝え情報共有している。 ・保護者迎え時に情報交換している。 ・帰宅時、迎え時において、その日の活動参加においてくわしく話をする事により、情報など伝達を大切にしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事間的な支援は行っているが、常時保護者の声に耳を傾け寄り添う姿勢を示している。 ・今後、必要と考える。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に丁寧に説明している。 ・契約時に説明、その他問い合わせがあれば随時、説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の声に耳を傾け、真摯に受け止めている。 ・保護者から相談があれば応じることがある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・父母会組織の立ち当て希望があれば支援したい。 ・今後の検討事項の一つと考える。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情対応体制は整備されている。周知の徹底を図りたい。苦情があった場合は速やかに対応している。苦情解決規定を整備し、第三者委員会を選任している。 ・まだ利用者が残っている状況で、他の利用者のことについて話す場面が時々ある。 ・苦情があれば迅速に対応しているつもりだが、その結果に満足していただけないことがある。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・月間予定等を配布し、活動概要や行事等について情報を提供している。 ・月毎の予定表を配布している。 ・ホームページ上で見られるようになってきているが、どの程度の閲覧状況かわからない。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に関する規定整備。 ・個人情報の提供に関する同意書を頂いている。 ・注意はしているが、見落とししている部分があるかもしれないので注意は続けている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を活用している。又、欠席しがちな児童等には、電話等で状況確認している。 ・連絡ノート、帰宅時の会話などで情報伝達している。 ・コミュニケーションがとりにくい子どもには、個々に応じた方法を工夫している。連絡ノートで家庭と情報共有を図っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を招待できるような行事がなく、今後の課題である。 ・ゲストティーチャーとして来てもらうことはあるが、もっと活動に参加してもらう工夫が必要と考える。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかのマニュアルは整備されており、職員には周知されているが保護者へは十分な周知がされていないマニュアルもある。 ・保護者に周知していない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的とまではいかないが、消防等を招き防災訓練をした。 ・年3回の訓練を実施しているが、全利用者が参加できていない。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・自発管が虐待防止研修を受講し内部研修している。 ・子どもの人権を大切にするという理念は研修会だけでなく日常の情報交換の際にも根底にある。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	6	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者なし。 ・十分な協議がなされていない。 ・現在、拘束を行うような対象者がいないのでどちらともいえないにしました。 ・今後の検討事項。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・母からの情報提供のみ。 ・医師の指示書による対応がなされていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	3	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例はあるが、事例集は未作成である。 ・思いもかけない行動をするときがあるのではないかと注意している。 ・冊子としてまとめられていないが、情報共有はされている。